

令和 6 年度事業報告書

公益財団法人岩手県予防医学協会

事業報告の概要

令和6年度は、物価高騰や働き方改革、諸法令・制度に対応するため、やむなく検査・健診料金の値上げをお願いした。関係各位のご理解に心より感謝を申し上げる。

また、働き方改革推進のためIT・デジタルを推進する専任部署を立ち上げ、同業団体からの情報収集や先進団体の視察を行い、今後、当協会が顧客ニーズに応えること、及び時代のトレンドに取り残されない効率的かつ安全性を担保したIT・デジタル推進方針の策定を進めている。

結核予防会の岩手県支部として「第76回結核予防全国大会」を開催した。結核予防会総裁の秋篠宮皇嗣妃殿下のご臨席を賜り、主催者である岩手県・公益財団法人結核予防会・当協会が連携し、全国より多くの結核対策関係者が集い、結核の低まん延国となった我が国の新たな結核対策について活発な議論の下、大会決議を取り纏め大会を盛会裏に収めることが出来た。

本年度も、県民の健康と福祉に寄与するという基本理念の下、役職員一丸となって事業運営が出来たことを、ご理解ご協力をいただいた関係各位に、あらためて心より感謝を申し上げます。

1. 検査・健診事業（公1事業）

令和6年度の**検査・健診事業全体**では、部門毎の増減は生じたが、予定件数に対する執行率が101.0%、対前年比が99.6%の実績となった。

学校保健部門は、少子化の現状を見込んで計画した予定件数に対し執行率が96.7%に留まり予定を大きく下回った。対前年比でも95.8%と大きく減少した。法定外の検査での費用負担の課題と採血リスクを回避するために実施を取り止める団体が増えていることも減少の要因と考えている。

地域保健部門は、事業の根幹である特定健康診査で、市町村国保の受診者数が減少し、後期高齢者健康診査の受診者数が増加した。前年度も同様の傾向がみられ、人口動態によるものと思われる。一方、被扶養者の特定健康診査については、巡回集合健診を増やし住民への周知を図ったことで、予定件数・前年度実施数ともに若干上回る実績をあげ、受診率の向上にいくらかの貢献が出来たと考えている。

また、がん検診については、新規の受託があり大腸がん検診・子宮頸がん検診・乳がん検診が増加した。

産業保健部門は、県中部地域への工場等進出に伴う労働人口増加を取りこぼさないため、県南センターの巡回健診班を増班した。しかし、その矢先に大規模事業所の他機関移行があり事業量の大幅減少が見込まれる危機的スタートとなった。

この窮地において、以前より「定期健康診断」を「協会けんぽ生活習慣病健診」へ移行させること、また新規事業所の開拓を積極的に取り組んできたことから、巡回集合健診の実施を増やし受診機会を多くした。また「協会けんぽ生活習慣病付加健診」の対象年齢が拡大したことから、施設内での実施に留まらず、巡回集合健診でも実施するなど、職員が一致協力し事業推進を図ったことで、他機関移行分をだいぶ穴埋めすることが出来た。

人間ドック部門は、全体での実施数が、予定件数執行率・対前年比ともに若干上回った。

健康支援部門は、前年度に実施体制を構築した施設内健診での「協会けんぽ『当日保健指導』」

を強化し引き続き注力した。その結果として特定保健指導全体で、対前年比 125.4%、予定件数執行率 113.7%と共に大きく増加した。利用者の生活習慣見直しの支援、並びに医療保険者が求める実施率の向上にいくらかの貢献が出来たと考えている。

なお、食育事業として実施している「ヘルシーレストラン食楽良」、健康増進事業として実施している「トレーニングルーム気楽良」も、諸物価高騰の影響により、令和7年1月からやむなく料金の値上げをさせていただいた。

診療所部門は、精密検査外来が伸び悩みの状態にあり、あらためての各団体等の理解を得て周知を図る必要があると考えている。

2. 幼老統合事業（公2事業）

幼老統合事業は、事業開設から10年を経過した。幼老統合事業の同業が少ない中で試行錯誤を重ねてきたが、地域社会と共同で実施する異世代間交流活動が定着してきた。

また、幼老統合事業の公益認定に際し認定条件の一つとなっていた「先進地事例の調査研究」を実施した。

個別の事業では、保育園の運営は保育士の産休・育休が重なったことにより保育士不足が生じ、定員を下回る園児の受入となった。介護事業は利用登録者数は前年度と大差なかったが、週の利用回数が複数回になるなど延べ人数の増加があり、利用者等から好まれる施設になってきたものと考えている。

今後も「先進地事例の調査研究」の知見を活かし、幼老統合事業を活性化し「共生モデル」としての発展に繋がるよう、保育・児童・介護の各事業分野が連携した活動を実施していく。

3. 収支状況

公1事業・公2事業を合わせた事業実施に関わる収入は、前年度を2億4400万円上回る64億6400万円、その他の収入を加えた経常収益が同じく2億4100万円上回る64億9000万円となった。物価高騰や働き方改革に対応するため、検査・健診料金を値上げさせていただいたことが大きな増収要因となった。

一方、経常費用は前年度を5300万円上回る58億8100万円。その他の収支を合わせ当期の正味財産増加額は6億3500万円となった。

I. 事業報告（公益目的事業1：健康診断・健康増進事業）

1. 検査・健診事業

総実施状況

区 分	本年合計	前年合計	対前年比	予定件数	執行率
(1) 学校保健	203,653	212,501	95.8%	210,610	96.7%
(2) 地域保健	310,905	309,807	100.4%	304,450	102.1%
(3) 産業保健	379,226	364,750	104.0%	366,130	103.6%
(4) 人間ドック	30,614	29,907	102.4%	30,590	100.1%
(5) 健康支援	100,781	105,498	95.5%	102,990	97.9%
(6) 受託検査	883	742	119.0%	720	122.6%
(7) 診療所	3,347	10,186	32.9%	3,540	94.5%
合 計	1,029,409	1,033,391	99.6%	1,019,030	101.0%

(1) 学校保健部門

区 分	本年合計	前年合計	対前年比	予定件数	執行率
1 尿検査	112,504	116,754	96.4%	116,100	96.9%
2 貧血検査	22,864	25,644	89.2%	24,200	94.5%
3 心臓検診	29,138	29,849	97.6%	29,300	99.4%
4 脊柱側弯検診	10,820	11,013	98.2%	10,800	100.2%
5 生活習慣病予防健診	6,891	7,162	96.2%	7,100	97.1%
6 腸内細菌検査	280	290	96.6%	200	140.0%
7 脂質検査	406	422	96.2%	400	101.5%
8 胸部X線検査	12,546	12,790	98.1%	12,500	100.4%
9 骨粗鬆症予防検診	14	8	175.0%	10	140.0%
10 各種二次検査	70	76	92.1%	70	100.0%
11 ピロリ菌検査	547	541	101.1%	530	103.2%
12 その他	7,573	7,952	95.2%	9,400	80.6%
合 計	203,653	212,501	95.8%	210,610	96.7%

(2) 地域保健部門

区 分				本年合計	前年合計	対前年比	予定件数	執行率	
1	特定健康診査関係	特定健診	市町村国保	47,894	49,731	96.3%	48,250	99.3%	
			被用者保険*1	8,223	8,052	102.1%	7,100	115.8%	
2		後期高齢者健康診査		32,946	31,225	105.5%	32,000	103.0%	
3		基本健康診査		551	520	106.0%	500	110.2%	
	小 計			89,614	89,528	100.1%	87,850	102.0%	
4	若年者健康診査			1,891	1,918	98.6%	1,800	105.1%	
5	各種検診			1,709	1,680	101.7%	1,250	136.7%	
6	結核検診			18,796	15,323	122.7%	15,200	123.7%	
7	肺がん検診		検査内訳*2		86,425	90,793	95.2%	88,950	97.2%
				胸部X線	84,547	88,754	95.3%	86,900	97.3%
				喀痰検査	1,878	2,039	92.1%	2,050	91.6%
8	胃がん検診			821	890	92.2%	850	96.6%	
9	大腸がん検診			36,416	35,029	104.0%	35,700	102.0%	
10	子宮頸がん検診		検査内訳*2		11,365	11,321	100.4%	11,600	98.0%
				子宮頸がん検診	7,185	7,078	101.5%	7,350	97.8%
				細胞診のみ	4,180	4,243	98.5%	4,250	98.4%
11	乳がん検診		検査内訳*2		11,978	11,122	107.7%	10,800	110.9%
				視触診	621	730	85.1%	700	88.7%
				乳房X線	9,867	8,970	110.0%	8,600	114.7%
		乳房超音波	1,490	1,422	104.8%	1,500	99.3%		
12	骨粗鬆症予防検診			4,517	5,682	79.5%	5,200	86.9%	
13	前立腺がん検診			36,160	35,880	100.8%	35,300	102.4%	
14	肝炎ウイルス検査			8,345	7,805	106.9%	7,050	118.4%	
15	歯周病検診			192	286	67.1%	300	64.0%	
16	その他			2,676	2,550	104.9%	2,600	102.9%	
合 計				310,905	309,807	100.4%	304,450	102.1%	

*1 社会保険被扶養者

*2重複あり

(3) 産業保健部門

区 分		本年合計	前年合計	対前年比	予定件数	執行率
1	定期健康診断A	88,275	93,138	94.8%	89,100	99.1%
2	雇入時の健診	2,489	2,423	102.7%	2,400	103.7%
3	定期健康診断B	4,157	4,294	96.8%	3,800	109.4%
4	特定業務従事者健診	20,784	22,944	90.6%	21,900	94.9%
5	生活習慣病健診	51,018	50,269	101.5%	50,600	100.8%
6	協会けんぽ生活習慣病予防健診	83,962	79,923	105.1%	82,700	101.5%
7	胸部X線検査	3,108	2,738	113.5%	2,500	124.3%
8	胃部X線検査	5,008	5,735	87.3%	5,000	100.2%
9	特殊健診	46,552	47,763	97.5%	44,000	105.8%
10	作業環境測定	20,766	19,846	104.6%	19,570	106.1%
11	腸内細菌検査	1,126	1,138	98.9%	1,130	99.6%
12	各種二次検査	442	392	112.8%	430	102.8%
13	その他	51,539	34,147	150.9%	43,000	119.9%
合 計		379,226	364,750	104.0%	366,130	103.6%

(4) 人間ドック

区 分			本年合計	前年合計	対前年比	予定件数	執行率	
1	人間ドック		計	25,533	25,309	100.9%	26,350	96.9%
			J A厚生連	11,563	11,520	100.4%	12,600	91.8%
			協会	13,970	13,789	101.3%	13,750	101.6%
2	脳	計	1,642	1,557	105.5%	1,590	103.3%	
		コース	226	239	94.6%	240	94.2%	
		オプション	1,416	1,318	107.4%	1,350	104.9%	
3	専門 ドック	心臓	計	962	887	108.5%	920	104.6%
			コース	76	65	116.9%	80	95.0%
			オプション	886	822	107.8%	840	105.5%
4	肺	計	510	469	108.7%	460	110.9%	
		コース	49	36	136.1%	40	122.5%	
		オプション	461	433	106.5%	420	109.8%	
5	レディース	計	18	19	94.7%	20	90.0%	
		コース	18	19	94.7%	20	90.0%	
6	その他		1,949	1,666	117.0%	1,250	155.9%	
合 計			30,614	29,907	102.4%	30,590	100.1%	

(5) 健康支援

区 分				本年合計	前年合計	対前年比	予定件数	執行率	
1	事後指導会			168	160	105.0%	160	105.0%	
2	講演会			148	194	76.3%	140	105.7%	
3	定期健康相談			114	139	82.0%	120	95.0%	
4	メンタルヘルス			74,759	80,899	92.4%	78,000	95.8%	
5	講習会・セミナー			1,176	657	179.0%	750	156.8%	
6	げんき倶楽部（月会員数累計）			3,350	3,459	96.8%	3,500	95.7%	
7	特定保健指導		計	4,434	3,536	125.4%	3,900	113.7%	
			動機づけ支援	2,357	1,912	123.3%	2,050	115.0%	
			積極的支援	2,077	1,624	127.9%	1,850	112.3%	
8	食 育		健康講座等	119	250	47.6%	220	54.1%	
			食楽良	ランチ	14,808	14,429	102.6%	14,200	104.3%
				その他	1,705	1,775	96.1%	2,000	85.3%
合 計				100,781	105,498	95.5%	102,990	97.9%	

(6) 受託検査

区 分		本年合計	前年合計	対前年比	予定件数	執行率
1	画像検査オーダーシステム	883	742	119.0%	720	122.6%
合 計		883	742	119.0%	720	122.6%

(7) 診療所

区 分		本年合計	前年合計	対前年比	予定件数	執行率
1	精密検査外来（循環器）	924	966	95.7%	1,000	92.4%
2	精密検査外来（呼吸器）	1,390	1,293	107.5%	1,400	99.3%
3	精密検査外来（消化器）	891	968	92.0%	1,010	88.2%
4	新型コロナワクチン接種	0	6,845	0.0%	0	—
5	その他	142	114	124.6%	130	109.2%
合 計		3,347	10,186	32.9%	3,540	94.5%

2. 学術委員会の開催

(1) 専門委員会

①呼吸器系検診専門委員会	令和7年3月17日
②消化器系検診専門委員会	開催なし
③生活習慣病健診等専門委員会	開催なし
④小児および学校保健専門委員会	開催なし
⑤ウイルス肝炎専門委員会	令和6年11月14日

(2) 専門部会

①胸部読影専門部会	令和7年3月17日
②胃部読影専門部会	令和7年3月29日
③循環器検査専門部会	令和6年11月27日
④眼底検査専門部会	開催なし
⑤脳ドック専門部会	令和6年12月12日
⑥乳がん検診専門部会	令和7年3月5日
⑦学校心臓検診専門部会	令和7年3月3日
⑧脊柱側弯検診専門部会	開催なし
⑨小児生活習慣病健診等専門部会	開催なし

3. 関係機関担当者会議の開催

(1) 学校保健関係

①『令和6年度学校保健連絡会議』

令和6年12月23日～令和7年1月17日【Web開催】

ア. 情報提供

「中学生ピロリ菌検査の実施について」

講師：一関市 健康こども部 健康づくり課 健診指導係 検診担当者

イ. 事業報告

・令和5年度健診・検査実施状況

ウ. 報告事項

・令和6年度健診・検査申込状況

・令和7年度事業計画・学校保健事業計画骨子（案）

・令和7年度変更事項

(2) 地域保健関係

①『令和6年度保健活動連絡会議』

令和7年2月18日 盛岡市 アートホテル盛岡 61名

ア. 講演

「行動理論を特定保健指導に ～楽しくなる保健指導をめざして～」

講師：神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 加藤佳子氏

イ. 報告事項

・令和5年度健診・検査実施状況

・令和5年度住民健診有所見率

・令和6年度健診・検査実施状況

- ・令和7年度地域保健事業計画骨子
- ・令和7年度変更事項

(3) 産業保健関係

①『第13回産業保健「健康支援セミナー」』

令和7年2月27日 盛岡市 アートホテル盛岡 48名

ア. 講演

「サルコペニア」「デメンチア」「フレイル」『コグニサイズ』で立ち向かおう！

講師：公益財団法人岩手県予防医学協会 産業保健支援部長 立身政信

イ. 情報提供

「令和7年度に向けての行政動向」

講師：岩手労働局 労働基準部 健康安全課 課長 漣 磯 寿 氏

ウ. 報告事項

- ・大腸がん検診について
- ・子宮頸がん検診について
- ・乳がん検診について
- ・腹部超音波検査について

4. 研究会・講習会・健康講座等の開催

(1) 第39回健康教育研究会の開催

令和6年9月2日～9月30日【Web開催】318名

心のトリセツ～心理的安全性を確保する対話術～

講師：株式会社感性リサーチ 代表取締役 黒川 伊保子 氏

(2) 学術講演会

学術講演会の開催なし

(3) 健康講座・健康教室等の開催

①レストラン食楽良 減塩・適塩体験の日	12回	延べ560名
②ヨロコブ講座	11回	延べ78名
③介護予防「カラダづくり教室」	12回	延べ177名
④エイジフレンドリー 腰痛予防	2回	延べ23名
⑤エイジフレンドリー 転倒予防	2回	延べ19名

5. 職員研修

(1) 内部研修会の実施

①交通安全講習会（新入職員、新採用アシスタント職員等）	52名参加
②安全運転講習会	695名参加
③防災訓練（年2回）（防災教育及び避難訓練）	1,080名参加
④職員全体研修会	536名参加
⑤職員研究発表・業務報告会（23題）	120名参加
合 計	2,483名参加

(2) 外部研修会への参加

主催別内訳

①公益財団法人予防医学事業中央会関係研修会	13 回	36 名参加
②公益財団法人結核予防会関係研修会	6 回	11 名参加
③公益社団法人全国労働衛生団体連合会関係研修会	24 回	50 名参加
④公益社団法人日本作業環境測定協会関係研修会	7 回	7 名参加
⑤その他	188 回	294 名参加
合 計	238 回	398 名参加

職種別内訳

①医師関係	48 回	65 名参加
②保健師関係	16 回	21 名参加
③臨床検査技師関係	37 回	63 名参加
④放射線技師関係	18 回	26 名参加
⑤作業環境測定士関係	13 回	13 名参加
⑥看護師関係	26 回	30 名参加
⑦栄養士関係	2 回	2 名参加
⑧運動指導士関係	4 回	4 名参加
⑨臨床心理士関係	0 回	0 名参加
⑩事務関係	91 回	174 名参加
合 計	255 回	398 名参加

6. 研究発表等

(1) 心電学関連春季大会 2024 (大分県)

令和 6 年 4 月 20 日 (土)

「一般住民健診から評価した新規心房細動発症の心電図指標」 小 松 隆

(2) 第 63 回日本消化器がん検診学会総会 (愛知県)

令和 6 年 6 月 7 日 (金)

「大腸 CT 検査にてカテゴリー C0 となった症例についての検討」 久保田 憲 宏

(3) 第 67 回日本腎臓学会学術集会 (神奈川県)

令和 6 年 6 月 28 日 (金)

「本邦の心房細動合併における新規慢性腎臓病の臨床像」 小 松 隆

(4) 第 70 回日本不整脈心電学会学術集会 (石川県)

令和 6 年 7 月 18 日 (木)

「Comparison of mid-term outcome between pulmonary vein isolation using radiofrequency catheter and 2nd generation cryoballoon in atrial fibrillation patients with a common pulmonary vein」 小 松 隆

(5) 第 72 回日本心臓病学会学術集会 (宮城県)

令和 6 年 9 月 29 日 (日)

「発作性・持続性心房細動例における施行時期別クライオバルーンアブレーションの有効性ならびに安全性」 小 松 隆

(6) 第 28 回日本心不全学会学術集会 (埼玉県)

令和 6 年 10 月 6 日 (日)

「心機能が保たれた心房細動例における心不全発症の新たなリスクスコア提唱」 小 松 隆

(7) 第 45 回日本作業環境測定協会学術大会 (福岡県)

令和 6 年 10 月 17 日 (木)

「製靴工場における改善事例と化学物質の自律的な管理に向けた今後の課題」 小笠原 雄 太

(8) 第 23 回岩手県診療放射線技師会学術大会 (岩手県)

令和 6 年 11 月 24 日 (日)

「鎮痙剤が大腸 CT 検査の腸管拡張に与える影響の検討」 小野寺 健

(9) 第 58 回全国予防医学技術研究会 (京都府)

令和 7 年 2 月 20 日 (木)、21 日 (金)

① 「ストレスチェック後の医師面接実施についての報告」 乙茂内 美以子

② 「脊柱側弯検診読影レポートシステムの導入について」 萩生田 香 織

③ 「子宮頸がん検診における従来法と液状化細胞診 (LBC 法) の比較検討」 吉 田 桂 子

④ 「Fib-4 index の有効性の検証」 赤 平 暉

⑤ 「血圧脈波検査 ABI と動脈硬化危険因子の検討」 畠 山 瑞 生

⑥ 「当施設のマンモグラフィ、超音波検査併用乳がん検診の現状」 秋 田 早 由

⑦ 「高濃度乳房について考える ―乳房厚と乳房構成より―」 高 橋 佐 季

⑧ 「胸部 CT 検査の撮像範囲の検討」 三 上 清 佳

(10) 日本消化器がん検診学会東北支部超音波研修委員会 (宮城県)

令和 7 年 3 月 1 日 (土)

「健診で発見された腎細胞がん肺転移の 1 例」 加 藤 祐 美

(11) 第 89 回日本循環器学会学術集会 (神奈川県)

令和 7 年 3 月 28 日 (金) ~ 30 日 (日)

① 「The 21st century trends in chronic kidney disease prevalence and well-established risk factors in the community.」 小 松 隆

② 「Electrocardiographic parameters and the risk of new-onset atrial fibrillation in Japanese general population.」 小 松 隆

③ 「Outcome between pulmonary vein isolation using radiofrequency catheter and 2nd-generation cryoballoon in atrial fibrillation patients with common pulmonary veins.」 小 松 隆

④ 「Clinical characteristics of atherosclerosis based on cardio-ankle vascular index in Japanese general populations.」 小 松 隆

⑤ 「The 21st century trends on well-established risk factors in general populations with atrial fibrillation compared to those with sinus rhythm」 小 松 隆

⑥ 「The prevalence of premature ventricular contractions significantly increased after the COVID-19 pandemic in elderly people.」 田 巻 健 治

(12) 「予防医学ジャーナル 第 539 号」への投稿 (予防医学事業中央会発行)

① 「特定保健指導第 4 期に向けたアウトカム評価の検討」 高 橋 るり子

② 「心房細動新規発症と心電図所見についての検討」 引 木 珠 美

③ 「胃部 X 線検査で発見された胃がん症例の画像評価」 田 村 惇

- (13) Mayo Clin Proc. (投稿)
「Socioeconomic Status and Diabetes Prevalence in the Japanese: Insights From the JPHC-NEXT Study.」 坂 田 清 美
- (14) J Epidemiol Community Health. (投稿)
「Association between the number of social roles and self-rated health: mediation effect by ikigai and the size of close social networks. J Epidemiol Community Health.」 坂 田 清 美
- (15) BMJ Public Health. (投稿)
「Association between changes in walking time and all-cause mortality among survivors of the Great East Japan Earthquake: the Research Project for Prospective Investigation of Health Problems Among Survivors of the Great East Japan Earthquake and Tsunami Disaster (RIAS) study.」 坂 田 清 美
- (16) Inquiry. (投稿)
「Sex- and Age-Specific Associations Between Metabolic Syndrome and Future Functional Disability in the Japanese Older Population.」 坂 田 清 美
- (17) Neurology. (投稿)
「Research Committee of Neuroimmunological Diseases in Japan. Prevalence of, and Disability Due to, Multiple Sclerosis and Neuromyelitis Optica Spectrum Disorder in Japan by the Fifth Nationwide Survey.」 坂 田 清 美
- (18) Biomarkers. (投稿)
「High circulating microRNA-197 levels are associated with an increased risk of incident stroke among elderly survivors of the Great East Japan Earthquake.」 坂 田 清 美
- (19) Geriatr Gerontol Int. (投稿)
「Changes in physical activity during the year after the Great East Japan Earthquake and future frailty in older survivors.」 坂 田 清 美
- (20) J Epidemiol. (投稿)
「Associations Between Lifestyle Factors and Constipation Among Survivors After the Great East Japan Earthquake: A 9-year Follow-up Study.」 坂 田 清 美

7. 広報活動

- (1) 機関誌の発行『健康いわて』（第330号～第333号） 季刊 4,000部
- (2) 事業年報 第53号 令和5年度報告 PDFデータ発刊
- (3) ホームページの更新
- (4) テレビCMの放映（毎週）

8. 予防医学事業中央会にかかわる事業

- (1) 各種会議・研修会への参加
- | | | |
|----------------------|-----------|----|
| ①令和6年度定時評議員会（東京都） | 令和6年6月21日 | 1名 |
| ②令和6年度第1回企画委員会（東京都） | 令和6年7月18日 | 1名 |
| ③令和6年度第1回全国運営会議（東京都） | 令和6年7月18日 | 3名 |

④第 41 回全国情報統計研修会（広島県）	令和 6 年 8 月 22～23 日	4 名
⑤令和 6 年度予防医学事業推進東北ブロック会議（仙台市）	令和 6 年 10 月 25 日	5 名
⑥令和 6 年度第 2 回企画委員会（長崎市）	令和 6 年 11 月 21 日	1 名
⑦令和 6 年度第 2 回全国運営会議（長崎市）	令和 6 年 11 月 21 日	1 名
⑧第 69 回予防医学事業推進全国大会（長崎市）	令和 6 年 11 月 22 日	3 名
⑨第 58 回全国予防医学技術運営会議（京都府）	令和 7 年 2 月 19 日	1 名
⑩第 58 回全国予防医学技術研究会（京都府）	令和 7 年 2 月 20～21 日	9 名
⑪令和 6 年度全国業務研修会（福井市）	令和 7 年 2 月 27～28 日	5 名
⑫令和 6 年度保健指導研修会（東京都）	令和 7 年 3 月 5～6 日	1 名

9. 結核予防会にかかわる事業

（1）結核予防会支部の業務の実施

①検診事業

②複十字シール運動の展開（結核対策事業資金の造成）

NPO 法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で運動を実施

運動期間 令和 6 年 8 月 1 日～12 月 31 日まで

実績	令和 6 年度	（令和 5 年度）
大型シール	221 枚	（355 枚）
小型シール	4,952 枚	（5,581 枚）
募金総額	1,015,084 円	（1,322,347 円）
交付金収入	471,922 円	（576,726 円）
募金総額の内、岩手県地域婦人団体協議会の実績	345,500 円	（400,000 円）

③普及啓発、広報活動

ア. 岩手県知事表敬訪問（盛岡市） 令和 6 年 8 月 7 日 4 名

イ. 令和 6 年度結核予防啓発キャンペーン

- ・結核・呼吸器感染症予防週間に合わせ、施設内に普及啓発用ポスターを掲示
- ・同期間に自施設を含む県内 4 箇所のライトアップを実施

ウ. ポスター・チラシ等の配布

- ・市町村、教育委員会、保健所、県立病院、公共施設など

エ. 広報誌の配布

『複十字』（No.416～421）

（公益財団法人結核予防会発行）

隔月 400 部

『健康の輪』

（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行）

年 3 回 110 部

（2）各種会議、研修会への参加

①複十字シール運動担当者会議【Web 開催】	令和 6 年 9 月 5 日	2 名
②第 76 回結核予防全国大会第 1 回運営委員会	令和 6 年 9 月 6 日	6 名
③結核・呼吸器感染症予防週間発足記念シンポジウム	【Web 開催】	
	令和 6 年 9 月 30 日	1 名

④令和6年度結核予防東北・北海道ブロック会議（仙台市）	令和6年10月17日	5名
⑤胸部画像精度管理研究会（東京都）	令和6年12月12日	1名
⑥第76回結核予防全国大会第2回運営委員会【Web開催】	令和6年12月13日	6名
⑦診療放射線技師研究会【Web開催】	令和7年3月12日	1名
⑧全国支部事務局長研修会・事務連絡会議（東京都）	令和7年3月26日	1名
⑨第76回結核予防全国大会第3回運営委員会【書面開催】	令和7年3月28日	

（3）結核予防全国大会の開催

『第76回結核予防全国大会』 令和7年2月5日 盛岡グランドホテル 250名

〔大会テーマ〕 「雨ニモ負ケズ 結核ニモ負ケズ ―結核根絶に向けて―」

〔主催〕 岩手県、公益財団法人結核予防会、公益財団法人岩手県予防医学協会

〔共催〕 厚生労働省

〔特別後援〕 盛岡市

結核予防会総裁秋篠宮皇嗣妃殿下ご臨席の下、下記内容で開催

①結核予防会全国支部長会議

〔議長〕 公益財団法人岩手県予防医学協会	専務理事 武内 健一
〔講演〕 厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課	課長 荒木 裕人
富士フイルム株式会社メディカルシステム事業部モダリティソリューション部	
マネージャー 中島 智明・マネージャー	大塚 琢磨
公益財団法人結核予防会	副理事長 前田 秀雄

②研鑽集会

〔テーマ〕 「高齢者・超高齢者および外国人の結核対策-in Ihatov-」

〔基調講演〕 「結核対策の動向～世界と日本～」

〔演者〕 公益財団法人結核予防会結核研究所	所長 加藤 誠也
-----------------------	----------

〔基調講演座長〕 公益財団法人岩手県予防医学協会	専務理事 武内 健一
--------------------------	------------

〔シンポジスト〕 岩手県宮古保健所	所長 杉江 琢美
-------------------	----------

公益財団法人岩手県予防医学協会	専務理事 武内 健一
-----------------	------------

盛岡市保健所指導予防課感染症対策担当	保健師 吉田 有希
--------------------	-----------

〔シンポジウム座長〕 岩手県県央保健所	所長 仲本 光一
---------------------	----------

公益財団法人結核予防会結核研究所	副所長 慶長 直人
------------------	-----------

〔特別発言〕 厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課課長	荒木 裕人
------------------------------------	-------

③大会式典

・開会あいさつ 公益財団法人結核予防会	理事長 尾身 茂
---------------------	----------

・大会運営委員長あいさつ	岩手県知事 達増 拓也
--------------	-------------

・結核予防会総裁おことば

・第28回秩父宮妃記念結核予防功労賞受賞者表彰

・来賓祝辞

厚生労働大臣	福岡 資麿
--------	-------

公益社団法人日本医師会	会長 松本 吉郎
-------------	----------

公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会	会長 木下 幸子
-----------------------	----------

・議事

〔議長〕 公益財団法人岩手県予防医学協会	常務理事 鈴木 和彦
----------------------	------------

〔副議長〕 公益財団法人結核予防会	副理事長 前田 秀雄
-------------------	------------

④結核コーヒークレイクセミナー

〔演題〕 「東北一純農村の結核対策の夜明け～昭和初期の岩手県志和村の闘い～」

〔演者〕 公益財団法人結核予防会結核研究所
 〔座長〕 公益財団法人岩手県予防医学協会
 ⑤おもてなしレセプション in Ihatov

名誉所長 森 亨
 専務理事 武 内 健 一

10. 調査・研究事業

- (1) 岩手県北地域コホート研究
- (2) 厚生労働科学研究委託費革新的がん医療実用化研究事業
乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究
- (3) 日本医療研究開発機構（AMED）革新的がん医療実用化研究開発事業
低線量CTによる肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験および大規模コホート研究
- (4) 追跡調査
- (5) 経時的データの有効活用
- (6) 東北メディカル・メガバンク事業 地域住民リスク回付コホート調査

11. 令和6年度岩手県へき地指定校実施内容

	心臓検診	貧血検査	生活習慣病 予防健診	脊柱側弯検診	尿検査	ピロリ菌 検査
へき地指定小学校(全44校)	511	224	200	237	1926	0
へき地指定中学校(全22校)	298	730	185	175	889	0
合 計	809	954	385	412	2,815	0

12. 設備投資

(1) 検査・検診機器等

解析付心電計	4式
眼圧計	1式
眼底レポートシステム（ハードウェア）	1式
胸部X線撮影装置	1式
胸部X線撮影装置（PC）	1式
胸部読影用モニター	1式
勤怠管理システム用サーバー	1式
血圧脈波装置	3式
健診データ収集システム用タブレット	9式
産婦人科検診台	2式
視機能評価機	1式
システム顕微鏡	2式
心電図データ管理システム（ハードウェア）	1式
スライドガラスプリンター	1式
側弯症検診装置	1式
多項目自動白血球分析装置	1式
超音波加湿器	11式
超音波診断装置	4式

特定保健指導用ノート PC	4 式
内視鏡洗浄管理システム（ハードウェア）	2 式
ネットワーク管理システム用サーバー	1 式
ファイル受渡システム用サーバー	1 式
腹部エコーレポートシステム（ハードウェア）	1 式
マスクフィットテスター	1 式
マンモグラフィ読影用モニター	2 式
無散瞳眼底カメラ	3 式
薬用冷蔵ショーケース	1 式
運動機器（レッグプレス）	1 式
画像参照用モニター	4 式
(2) 車輛の整備、更新	
循環器系検診車（あおぎり 9 号車）	1 台
胸部 X 線検診車（あおぎり 34 号車）	1 台
(3) ソフトウェア	
眼底レポートシステム（ソフトウェア）	1 式
勤怠管理システム（ソフトウェア）	1 式
健診システム機能改善	7 式
健診データ収集システム機能改善	1 式
心電図データ管理システム（ソフトウェア）	1 式
内視鏡システム接続設定	1 式
内脂肪計測ソフトウェア	1 式
ファイル受渡システム(Smooth File)	1 式
腹部エコーレポートシステム（ソフトウェア）	1 式

13. 令和 6 年度決算にかかる公益目的取得財産残額
令和 6 年度末日における公益目的取得財産残額

6, 541, 947, 345 円

Ⅱ. 事業報告（公益目的事業２：幼老統合事業）

１．運営状況

（１）保育園

①園児数

	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳	6	0	0	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
1歳	12	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
2歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
3歳	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
4歳	13	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
5歳	14	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
計	70	66	66	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69

②保育時間

月～土曜日 7：00～18：00（延長保育 18：00～19：00）

休み：日曜日・祝祭日、年末年始 12/29～1/3

（２）児童クラブ

①児童数 ※対象：飯岡小学校、向中野小学校、本宮小学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生	22	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21
2年生	31	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
3年生	21	21	20	20	20	20	20	19	19	19	19	18
4年生	22	21	20	20	20	18	18	18	18	18	18	17
5年生	12	12	11	11	11	11	11	10	10	10	10	10
6年生	10	10	10	10	10	9	9	9	8	8	8	8
計	118	116	112	112	112	108	108	106	105	105	105	103

②保育時間

月～金曜日 11：30～18：00（延長保育 18：00～20：00）

土曜日 8：00～18：00

長期休暇 7：30～18：00（延長保育 18：00～19：30）

休み：日曜日・祝祭日、お盆 8/13～16、年末年始 12/29～1/3

（３）デイサービス（地域密着型通所介護事業）

①利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	12	13	15	16	17	15	15	14	13	13	14	14
延べ人数	83	87	87	107	86	94	104	98	90	84	97	102

②利用時間

月～金曜日 9：00～16：00

休み：土曜日・日曜日・祝祭日、お盆 8/13～16、年末年始 12/29～1/3

2. 運営等に関する委員会等の開催（法定設置）

(1) 保育園運営委員会	令和6年度開催せず
(2) 令和6年度第1回介護事業運営推進会議	令和6年9月26日
(3) 令和6年度第2回介護事業運営推進会議	令和7年2月26日
(4) 令和6年度第1回感染症予防対策委員会（介護係）	令和6年10月22日
(5) 令和6年度第2回感染症予防対策委員会（介護係）	令和7年2月20日
(6) 令和6年度第1回高齢者虐待防止対策委員会（介護係）	令和6年10月22日
(7) 令和6年度第2回高齢者虐待防止対策委員会（介護係）	令和7年2月20日

3. 幼老統合施設保育園入園式・進級式・卒園式の実施

(1) 保育園進級式	令和6年4月1日
(2) 保育園入園式	令和6年4月6日
(3) 保育園卒園式	令和7年3月22日

4. 幼老統合施設各種行事・公開行事の実施

(1) 保育園運動会「ふれあいランド岩手」にて開催（3歳以上児）	令和6年9月21日
(2) 保育園発表会 クラスごとに開催	令和6年12月13日

5. 保育所（園）長会議への参加

11回

6. 保育所運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

64回 69名

7. 児童クラブ運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

7回 7名

8. デイサービス運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

6回 6名

9. 異世代間交流、地域交流の実施

- (1) 保育園、デイサービス、児童クラブが日常的な相互交流を実施
※感染症に配慮しながらも、自発的で自然な交流を目指して環境づくりを行い、係間で連携を取り合うことで、交流の機会がさらに増え主体的に関わることができた。
- (2) 季節のイベントを3部門合同で行い「食育」「運動」「交流」をテーマとした「幼児と高齢者とのコミュニケーション」を実施
※梅シロップ作り、マラソン大会、夏祭りなど、食育や運動の活動を通して、高齢者と幼児、高齢者と児童、幼児と児童など相互に関わる世代間交流を実践することができた。
- (3) 近隣の学校・自治会等との交流会の実施
※峰南高等支援学校と幼児との交流会で学校を訪問しゲームや触れ合いを行い、飯岡小学校へ年長児が訪問し学校見学を行った。近隣自治会をマラソン大会の応援や園児の発表会、敬老会の来客として招待し、ハロウィンでの交流も行った。また、Cocoa農園にて収穫したさつまいもで焼き芋会を開催し地域の方を招待し交流を行うことができた。

10. 普及啓発・広報活動

- (1) 健康診断・健康増進事業が発行する機関誌「健康いわて」に『C o c o a 通信』と『みんなでC o c o a 運動』を毎号掲載し、施設や活動内容についての情報を発信。地元自治会にも配布した。
- (2) C o c o a 独自のホームページを作成し、幼老交流活動の内容等を随時更新することで、施設についての情報を発信。
- (3) C o c o a (デイサービス) の紹介パンフレットを作成し、近隣3つの自治会に配布した。

11. 職員研修

I. 事業報告(公益目的事業1:健康診断・健康増進事業)「5. 職員研修」と同じ

12. 調査・研究事業

先進地視察:千葉県佐倉市と神奈川県相模原市の幼老複合施設を視察し、当施設との比較検証を行った。

13. 研究発表

第46回研究発表・業務報告会にて発表

幼老統合施設Cocoa開設10年目の歩みと展望

～幼老統合施設の取り組みに対する検証～

保育士 高 橋 智

14. 児童福祉施設の運営に係る指導監査(児童福祉法施行令第38条の規定に基づく)

実 施 日: 令和6年8月1日

実 施 者: 盛岡市保健福祉部地域福祉課

対象施設: Cocoa(保育園)

実施目的: 保育所を運営するに当たり、関係法令が遵守されているか

監査結果: 特に是正改善を求める事項はなし

15. 介護保険施設等の実地指導

令和6年度実施なし

16. 施設見学

保育園見学者 1回 6名

Ⅲ. 法人の運営に関する事業

1. 評議員会、理事会、定期監査等の開催

(1) 評議員会

①第1回評議員会（令和6年6月24日、盛岡グランドホテル 地下1階 祥雲）

- ア. 書面による評議員会決議について報告された。
- イ. 理事の辞任、就任について報告された。
- ウ. 評議員の辞任、就任について報告された。
- エ. 次期評議員の選任について報告された。
- オ. 令和5年度事業報告について原案どおり承認された。
- カ. 令和5年度収支決算報告並びに監査報告について原案どおり承認された。
- キ. 任期満了に伴う次期理事及び監事の選任について承認された。

※決議に必要な出席評議員数8名、出席12名、欠席2名、監事出席1名、理事出席3名

(2) 理事会

①第1回書面による理事会（令和6年4月16日）

- ア. 評議員候補者の推薦について決議された。
- イ. 令和6年度定時評議員会の開催について決議された。

②第1回理事会（令和6年6月3日、ホテルメトロポリタン盛岡 本館 4階 姫神）

- ア. 評議員の辞任、就任について報告された。
- イ. 書面による理事会決議について報告された。
- ウ. 書面による評議員選定委員会決議について報告された。
- エ. 理事の職務執行状況について報告された。
- オ. 令和5年度事業報告について原案どおり決議された。
- カ. 令和5年度収支決算報告並びに監査報告について原案どおり決議された。
- キ. 令和6年度定時評議員会の追加議案について原案どおり決議された。

※決議に必要な出席理事の数6名、出席7名、欠席4名、監事出席3名

③第2回理事会（令和6年6月24日、盛岡グランドホテル 地下1階 祥雲）

- ア. 会長・専務理事・常務理事の選定について決議された。

※決議に必要な出席理事の数6名、出席7名、欠席3名、監事出席3名

④第2回書面による理事会（令和6年7月24日）

- ア. 評議員候補者の推薦について決議された。

⑤第3回理事会（令和7年3月21日、アートホテル盛岡 2階 末廣の間）

- ア. 評議員の退任、就任について報告された。
- イ. 書面による理事会決議について報告された。
- ウ. 書面による評議員選定委員会決議について報告された。
- エ. 令和6年度上半期理事の職務執行状況について報告された。
- オ. 令和6年度上半期監査について報告された。
- カ. 令和7年度事業計画について原案どおり決議された。
- キ. 令和7年度収支予算について原案どおり決議された。

※決議に必要な出席理事の数6名、出席6名、欠席4名、監事出席3名

(3) 定期監査

①第1回定期監査（令和6年5月28日、公益財団法人岩手県予防医学協会会議室）

- ア．令和5年度事業報告について適正と認められた。
- イ．令和5年度決算報告について適正と認められた。
- ウ．理事の職務執行状況について報告された。

※監事出席3名、理事出席2名

②第2回定期監査（令和6年11月29日、公益財団法人岩手県予防医学協会会議室）

- ア．令和6年度上半期事業報告について適正と認められた。
- イ．令和6年度上半期収支状況について適正と認められた。
- ウ．理事の職務執行状況について報告された。

※監事出席3名、理事出席2名

(4) 評議員選定委員会

①第1回書面による評議員選定委員会（令和6年5月1日）

- ア．評議員の選定について決議された。

②第2回書面による評議員選定委員会（令和6年5月13日）

- ア．任期満了に伴う次期評議員の選定について決議された。

③第3回書面による評議員選定委員会（令和6年8月26日）

- ア．評議員の選定について決議された。

2. 規程等の制定・改定について

(1) 規程等の制定

- ①クラウドサービス選定ガイドライン
- ②外部接続ガイドライン

(2) 規程等の改定

- ①振替休日の運用に関する取り決め
- ②安全運転推進委員会規程
- ③こころの健康づくり対策委員会規程
- ④判定等に関する検討委員会規程
- ⑤広報企画委員会規程
- ⑥医療安全委員会規程
- ⑦健康フェスタ実行委員会規程
- ⑧学術委員会規程
- ⑨酒気帯び検査の実施要領
- ⑩個人情報の取扱いについて
- ⑪診療所における個人情報の取扱いについて
- ⑫幼老統合施設における個人情報の取扱いについて
- ⑬個人情報保護基本規程
- ⑭組織規程
- ⑮ソーシャルメディアガイドライン
- ⑯情報システム管理規程
- ⑰情報システム運用継続計画（別紙1）システム一覧

3. 職員研修

(1) 内部研修会の実施

①令和6年度新入職員事前研修会	33名
②新入職員フォロー研修	31名
③リーダーシップ研修	57名
④コミュニケーション研修	34名
⑤先輩職員研修（令和4年11月、令和5年度採用職員対象）	26名
⑥人事考課研修（評価者）	86名
⑦人事考課研修（被評価者）※録画視聴	300名
合 計	567名参加

4. 各種表彰の受賞

(1) 公益財団法人予防医学事業中央会関係

- ①奨励賞 健康推進部看護課看護係長 萩生田 香 織
医療技術部生理機能検査課循環器検査係長 佐々木 歩 美
- ②第46回予防医学事業中央会学術賞（児玉賞）
受賞演題「心房細動新規発症と心電図所見についての検討」
医療技術部生理機能検査課看護師 引 木 珠 美 他

(2) 公益社団法人全国労働衛生団体連合会関係

- ①功績賞 健康推進部長 佐々木 寛 子
- ②奨励賞 医療技術部放射線課呼吸器系検査係長 菅 原 連太郎
巡回事業部環境保健課長補佐 小笠原 雄 太

(3) その他

- ①盛岡地区安全運転管理者部会優良副安全運転管理者表彰
情報管理部次長 小 山 正 範
- ②盛岡地区安全運転管理者部会優良安全運転者表彰
健康推進部健康支援課健康支援係長 大久保 伸 子

公益財団法人岩手県予防医学協会 (Big Waffle)

〒020-8585

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 50 号

TEL 019-638-7185 FAX 019-637-1278

ホームページ <https://www.aogiri.org/>

E-mail info@aogiri.org

(Cocoa)

〒020-0857

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 45 号

保育園

TEL 019-614-0800 FAX 019-614-0801

児童クラブ

TEL 019-614-0820 FAX 019-614-0831

デイサービス

TEL 019-614-0830 FAX 019-614-0831

ホームページ <https://www.aogiri.org/cocoa/>

(県南センター)

〒029-4503

岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根前野 209 番 1

TEL 0197-44-5711 FAX 0197-44-4853

E-mail k-info@aogiri.org